

学年	3	週単位時間数	2	年間単位時数	70	授業集団	3学年	使用教室	体育館・学習室
資質・能力	(情)情報を収集する力 (コ)コミュニケーション力 (他)他の人を理解する力 (自)自己を理解する力 (協)協働する力 (知)地域で生活する力								
目標	① 知識及び技能 ② 思考力・判断力・表現力等 ③ 学びに向かう力、人間性等								
① 各種の運動の特性に応じた技能や健康・安全についての理解を深める。									
② 各種の運動や健康・安全についての自他の課題を発見し、その解決に向けて仲間と思考するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。									
③ 運動における競争や協働の経験を通して、公正、協力、責任などの意欲を育てるとともに、健康・安全に留意して運動に取り組み、生涯にわたり継続して運動に親しむ態度を養う。									

学習計画		学習内容（何を学ぶか） 関連する資質・能力の表示 関連教科は★付けて表示	目標 （何ができるようになるか）	方法 （どのように学ぶか）
4月	5月	「オリエンテーション」 「集団行動」 「ダンス」 「新体力テスト」 (情)(コ)(他)(自)(協)(地) ★数学、国語、音楽、社会、情報	・1年間の見通しをもつことができる。 ・周囲の状況を判断して行動することができる。 ・周りの動きに合わせて、南中ソーランを踊ることができる。 ・自分の記録を確認し、目標を立てたり日々の学校生活に活かしたりすることができる。	○各単元の流れ 1 基礎知識の確認 2 探求学習 3 まとめ ○ICT ・自分の動作の確認 ・記録表 ・動画視聴 ・調べる学習 など (動画撮影、視聴、スプレッドシート、検索)
6月	7月	「陸上競技」 「救命救急講習」 (情)(コ)(他)(自)(協)(地) ★数学、国語、情報	・体育大会に向け、記録の向上を目指しながら、自身で目標を設定して取り組むことができる ・救命救急について、必要な知識と技能を身に付け、活用する場面を考えながら取り組むことができる。	○題材 日常生活や身近な出来事、時事・ニュースなどを活用する。
8月	9月	「水泳」 「水辺の安全」 「飲酒と喫煙と薬物乱用」 「性教育」 (情)(他)(自)(協)(地) ★数学、国語、社会、家庭、情報	・水辺の活動の危険性や、安全管理についての知識を身に付け、安全に気を付けて活動に取り組むことができる。 ・飲酒と喫煙、薬物に関する決まりや身体に及ぼす影響などの知識を身に付けることができる。 ・性感染症の主な症状や予防方法について理解し、自分や相手の体を大切にするために適切な行動を選択・判断することができる。	○主体的な学習 目標や課題解決に向けて考えたことを実行し、評価して次につなげる。
10月	11月	「ニュースポーツ」 「新体力テスト」 (情)(コ)(他)(自)(協)(地) ★数学、国語、情報	・運動種目の基本的な技能を身に付け、危険性などを学びながら、ルールを守って安全に取り組むことができる。 ・自分の記録を確認し、目標を立てたり日々の学校生活に活かしたりすることができる。	○対話的な学習 グループワークやペア学習を通して、動作の確認や教え合い、情報共有をする。
12月	1月	「球技～バスケットボール」 (情)(コ)(他)(自)(協)(地) ★数学、国語、情報	・攻守での動き方を身に付け、ゲームで実践することができる。	
2月	3月	「器械運動～マット運動」 「保健～妊娠・出産・人工妊娠中絶」 (情)(コ)(他)(自)(協)(地) ★数学、国語、家庭、情報	・1、2年生で学んだ技を連続して演技することができる。 ・他者の演技を見て、手本と比較し点数を付けることができる。 ・結婚や妊娠の責任、望まない妊娠と避妊・人工妊娠中絶について理解できる。	
4月	5月	「まとめ」 (情)(自)(地) ★数学、国語、社会、情報	・これまでの学習を振り返り、確認することができる。	
6月	7月	「通年」 (情)(地)	・各種目の楽しさや喜びを味わい、その特性に応じた技能を理解し、身に付けることができる。 ・自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。 ・きまりやルール、マナーなどを守り、仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりできる。	

評価の観点	① 知識及び技能	② 思考力・判断力・表現力等	③ 学びに向かう力、人間性等
①	各種の運動の特性に応じた技能や健康・安全についての理解を深めることができたか。		
②	各種の運動や健康・安全についての自他の課題を発見し、その解決に向けて仲間と思考するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養うことができたか。		
③	運動における競争や協働の経験を通して、公正、協力、責任などの意欲を育てるとともに、健康・安全に留意して運動に取り組み、生涯にわたり継続して運動に親しむ態度を養うことができたか。		